

【活用にあって】

『小学校学習指導要領（平成 29 年告示）解説 理科編』には、「理科の学習は、児童が自然に親しむことから始まる。」とあります。

「身の回りの生物」の授業では、校庭や学校周辺の自然の中に見られる生き物を探すところからがスタートです。そして、飼育を通して身の回りの生物の特徴を調べていきます。

昆虫に関しては、その育ち方に一定の順序があること、また、成虫の体は頭、胸及び腹からできていることを理解することが学習内容の一つとなります。

学習後には、新聞記事を活用し、生物を愛護する態度を高めたいと思います。

解答例

問 1 : さなぎ

問 2 : みぎ 右の しゃしん 写真の あかまる 赤丸

問 3 : あたま 頭、はら、6

